

「授業設計の勘所～質保証と負担軽減の両立のために～」

授業を良くしようとすると負担が増えるばかりだと考えていませんか？
それは違います！良い授業の種は頭の中に既にあります。
それをシラバスで「見える化」することが第一歩なのです。

「良い授業」のためには、どのような授業設計が必要か知りたい、自分のシラバスを見直したい、と思っている方は是非ご参加下さい！

- 日時：2017年12月2日(土) 13:00～15:10 (開場12:45～)
- 場所：多摩キャンパス1号館1408号室
- 講演者：中央大学理工学部 教授 牧野 光則氏
(2016年度電子情報通信学会「教育優秀賞」受賞)

《プログラム》

◇開会挨拶

◇13時00分～13時30分 講演 (30分)

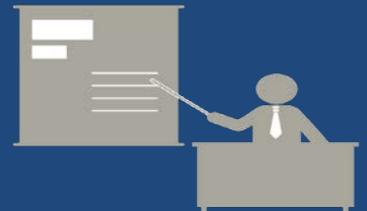
- ・シラバスの意味
- ・科目到達目標と評価基準、評価方法の関係とは
- ・到達目標を学生が達成できるような授業計画とは

◇13時40分～15時10分 ワークショップ (90分)

- ・シラバスチェックリストと自分のシラバスを見比べてみよう
- ・自分のシラバスを見直してみよう
- ・グループでの意見交換、全体共有

◇質疑応答

◇閉会挨拶



- 対象：中央大学教職員（専任・兼任）
- 定員：ワークショップについては、定員30名（先着順）とさせていただきます。
※職員はワークショップ見学も可能です。講演は自由に参加いただけます。
- ワークショップ参加者持ち物：ご自身のシラバス（紙もしくはPC持込等）

《お申込み方法》

・以下のメールアドレス宛に、所属と氏名をお知らせ下さい。

E-mail : fd-sd-kouenkai@tamajs.chuo-u.ac.jp

※ワークショップ参加の方は、必ず事前参加申込みをして下さい。

※講演会の参加のみであっても、参加者数把握のため、事前参加申込みにご協力下さい。